

生命保険協会の取組み

生命保険協会は、気候変動をはじめとするさまざまな社会課題の解決に向けて、生命保険会社のSDGs達成にかかる取組みを後押ししています。

SDGsの達成に向けた情報提供

地球環境等の課題解決に資するハンドブック

生命保険会社のサステナビリティ経営実現に向け、地球環境の社会課題を巡る国内外の動向等の最新情報を整理したハンドブックを提供しています。



子育て支援等に係る報告書、情報提供冊子

少子化という社会課題に対して、生命保険会社の子育て支援等の取組みを取りまとめた報告書の作成や、国や地方自治体等の子育て支援制度等の有益な情報を提供しています。



金融・健康の教育コンテンツの提供

ライフステージに応じた保険教育の提供

年齢層に応じた保険教育・教材コンテンツを整理し、ポータルサイトにて提供することで金融リテラシーの向上に寄与しています。



認知症対策に関する情報冊子

認知症に対してご家族の間でどのように備えられるのか、また、認知症に備えるにあたって活用できる制度・仕組み等についてまとめています。



株式市場の活性化とSDGsの達成（持続可能な社会の実現）に向けた取組み

提言レポートの公表と協働エンゲージメントの実施

機関投資家の視点から、株式市場の活性化とSDGsの達成に向けて、提言レポートの公表や協働エンゲージメントを実施しています。

企業価値向上に向けた提言活動（提言レポート）

企業価値向上に向けて、約50年間にわたり上場企業、機関投資家および政府へ提言を行っています。

1974～

協働エンゲージメントの実施

投資家と投融資先企業の対話の推進に向け、生命保険会社が協調して投融資先と対話する協働エンゲージメントを実施しています。

2017～

株式市場の活性化とSDGsの達成

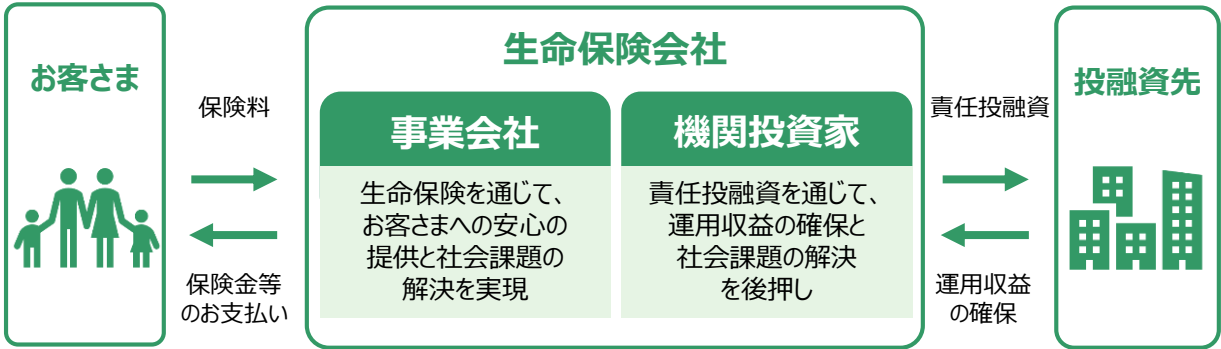
本リーフレット掲載情報の詳細版はこちら
<https://x.gd/OxeFY>



生命保険協会のSDGsに向けた取組みはこちら
<https://www.seiho.or.jp/activity/sdgs/>



生命保険会社は事業会社・機関投資家の両面でSDGsの達成に向けて取り組んでいます。



SDGsの達成に向けた貢献



SDGsとは

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、2015年9月に国連総会で採択された2030年を達成年限とした世界共通の17の目標です。SDGsが採択された後、2030年の持続可能な社会の実現に向け、国際社会において多くの公共機関や民間企業がSDGs達成に向けた取組みを進めています。

生命保険会社における取組み

SDGsの17の目標の中で、多くの生命保険会社が重点的に取り組んでいる4項目を紹介します。

健康・福祉

ジェンダー平等

働きがい/経済成長

気候変動

取組み詳細は裏面へ

生命保険会社の取組み



事業会社としての取組み

相互扶助の精神のもと成り立つ生命保険事業は、国民生活の安定・向上、持続可能な社会の実現に密接に関わる公共性の高い事業です。保険商品やサービスを提供する生命保険会社は、社会課題の解決に資する取組みを通じて、SDGsの達成に貢献しています。



健康・福祉

保険商品・サービスの提供や、健康・金融リテラシーの向上に資する取組みを通じて、人生100年時代の豊かな生活に貢献していきます。



保険商品、サービスの提供

健康増進に向けた商品・サービスの提供



お客さまのニーズに沿ったさまざまな保険商品やサービスの提供を通じて、お客さまの健康寿命の延伸を目指しています。

健康・金融リテラシーの向上

健康・金融に関する情報提供や教育の推進



お客さまに向けて、認知症や介護等の健康に関する情報提供を行うとともに、出張授業やセミナー等を通じたお客さまの金融リテラシー向上にも力を入れています。



ジェンダー平等

女性の活躍・両立支援や社内外のLGBTQの方への環境整備や理解促進を通じて、多様な人材の活躍推進と風土醸成に努めています。



女性の活躍・両立支援

女性の活躍推進



女性管理職の輩出に向けた育成等に取り組んでいます。

働き方改革・両立支援



育児・介護との両立に向けた制度の充実等に取り組んでいます。

LGBTQの方への環境整備・理解促進

お客さまへの環境整備・理解促進



同性パートナーを受取人に指定できる運用を開始しています。

社内の環境整備・理解促進



社内研修等を通じてLGBTQの方への理解促進を図っています。



働きがい/経済成長

保険金等のお支払い等を通じた経済的なサポートに加え、全ての人々への金融サービスの提供、および多様な人材が活躍できる環境整備を行っています。



経済的なサポート

保険金や給付金等のお支払い



保険金等のお支払いを通じて、確かな安心をお届けしています。新型コロナウイルス感染症に関連するお支払いは、業界全体で1.3兆円を上回っています。

金融包摂・多様な人材の活躍推進

すべての人々のための金融包摂



誰もが金融サービスを利用できるように努めています。

障がいのある方の活躍推進



雇用拡大やサポート機器の提供等に取り組んでいます。



気候変動

持続可能なエネルギーの利用、環境保護活動や資源の節約等の環境負荷軽減策を通じて、気候変動対策に取り組んでいます。



持続可能なエネルギー利用

再生可能エネルギーの利用



支店等の再生可能エネルギーへの転換に取り組んでいます。

省エネルギーの取組み



空調温度の変更等、省エネルギー対策に取り組んでいます。

環境負荷軽減

環境保護活動



植林、海洋プラスチックごみの削減等に取り組んでいます。

資源の節約



電子化の推進を通じて、紙資源の削減に取り組んでいます。



機関投資家としての取組み

お客さまからお預かりした保険料を原資に資産運用を行う生命保険会社は、確実に保険金をお支払いするために、長期にわたり安定的に収益を確保する必要があります。運用収益の確保に加え、責任投融資を通じた社会課題の解決との両立を目指しています。



? 責任投融資とは

責任投融資とは、持続可能な社会の実現と長期的な企業価値の向上を考慮した投融資のアプローチです。機関投資家は運用収益の確保だけでなく、SDGsの達成（持続可能な社会の実現）に向けて取り組んでいます。

SDGsの達成に向けた投融資

社会課題解決への取組みが優れている企業や事業に積極的に投融資を行うことで、投融資先のSDGs達成への取組みを後押ししています。

投融資先企業との対話

投融資先との対話（エンゲージメント）を通じて、投融資先のSDGs課題の解決に貢献しています。

